



亀小だより 第3号

発行日 令和6年6月12日 発行者 校長 志賀貴代美

令和6年6/12現在
亀川小 345名
16学級

「当たり前前」のことが当たり前前にできる子どもに！

1学期の半分が終わりました。新しい学年、学級に慣れてくる頃です。

以前から、お知らせ集会で子どもたちに以下のことを伝えていきます。

「学校目標『夢を持ち 自ら学ぶ』を達成するためには『当たり前前を当たり前前に続けることが大事』。大谷選手が夢だった大リーグの選手になれたのは、野球の練習の当たり前前のことを当たり前前に続けてきたからであり、みんなも当たり前前のことを続けて夢や目標を達成していこう」

では、「当たり前前のこと」にはどんなことがあるでしょうか。例えば、「あいさつ」「早寝、早起き」「ご飯」「宿題」「言葉遣い」「体力づくり」などがあります。

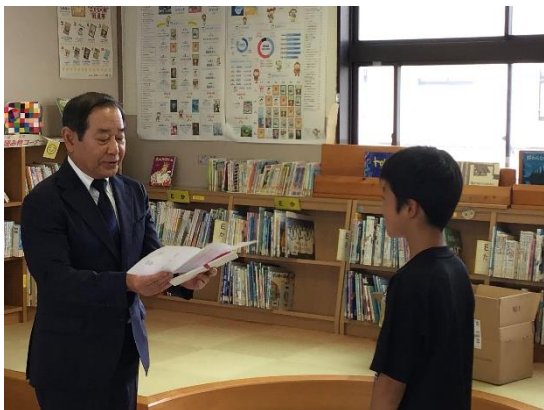
学校での当たり前前は「話をよく聴く」「ワンストップ礼」「ふわふわ言葉を使う」の3つを重点的に考えていきます。全校のみんなできれいな当たり前前を続けていくと、今でもとても良い学校である亀川小学校がますます最高の良い学校になります。

ご家庭でもぜひ、家庭における「当たり前前のこと」を親子で考え、取り組んでほしいです。ご協力をお願いいたします。



【5年生の学年目標は「凡事徹底」】

◆◇◆校長室より◆◇◆



○今年もみらい信金同友会から図書の本48冊をいただきました。今年で8回目となります。高橋 護常任幹事さんから「心が豊かになるよう、たくさん本を読んで楽しんでください」とお話がありました。図書委員長の白川我空さんが代表で目録をいただき、「いただいた本をみんなで読んで、読む力をつけていきます。ありがとうございました」とお礼を述べました。

大分みらい信用金庫同友会亀川支部の皆さん、ありがとうございます！みんなで大事に読みます。



【亀小HP】